



International Hiroshima Conference on Caring and Peace

国際ケアリング学会

ケアリングと平和

Caring and Peace

～看護からのメッセージ～

Messages from Nursing

会長：新道幸恵

(国際ケアリング学会会長／日本赤十字広島看護大学学長)

会期：2012年3月24日(土)・25日(日)

会場：日本赤十字広島看護大学 (廿日市市)
広島県廿日市市阿品台東1番2号

プレカンファレンス：2012年3月23日(金)

ケアリング・アイランド九州沖縄構想推進会議：日本赤十字広島看護大学
市民公開講座：広島県民文化センター

主催：国際ケアリング学会運営組織委員会

共催：日本赤十字広島看護大学、ケアリング・アイランド九州沖縄構想
Watson Caring Science Institute (WCSI)

後援：広島県、広島市、廿日市市、広島県看護協会、広島県医師会、広島市医師会
中国新聞社、朝日新聞広島総局、NHK広島放送局

協賛：福岡県立大学、神戸市看護大学、日本赤十字看護大学、岡山県立大学
広島文化学園大学、広島大学、広島国際大学、県立広島大学
International Reflective Practice Conference - United Kingdom
American Holistic Nurses Association - USA
International Association for Human Caring - USA
Healing Touch Program USA

お問い合わせ

株式会社日本旅行 西日本 MICE 営業部
ブランドゥ・ジャパンデスク
〒530-0001 大阪市北区梅田 1-11-4 大阪駅前第4ビル5階
TEL：06-6342-0212 FAX：06-6342-0214
Email: ihccp_hij@nta.co.jp

<http://apollon.nta.co.jp/ihccp2011/>



○会長挨拶

ケアリングに関する看護理論に関しては世界的な権威者であるJean Watson博士の要請を受けて、世界で初めて原爆を受けた地である広島で“Caring and Peace”をメインテーマにした国際ケアリング学会を2012年3月24日、25日に日本赤十字広島看護大学で開催することにしました。この2日間に、Jean Watson博士の特別講演をはじめ、ケアリングや平和に関する講演やシンポジウムなどをプログラムに盛り込んでいます。また、プレカンファレンスとして2012年3月23日午後から日本赤十字広島看護大学でJean Watson博士などの海外からの招聘講師を交えてケアリング・アイランド九州沖縄構想推進会議と市民公開講座を広島県民文化センターで開催します。参加者相互がケアリングや平和についてじっくりと討議し、意見交換をすることを大切にするために、研究発表は示説のみとし、交流集會を設け、ケアリングやヒーリングに関する体験コーナーを設ける予定です。

ケアリングの心と実践力が平和を招くと信じて、平和のために看護が出来ることをアピールすると共に、平和のために看護が出来ることは何かについても考える機会にしたいと考えています。国内外から多くの皆様にご参加いただきますように心からお待ちしています。

開催日は、当初2011年6月に予定していましたが、2011年3月11日に東日本大震災が発生し、上述の日時に変更しましたことから多くの方々にご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。また、被災者の皆様に心よりお見舞いを申し上げ、一日も早い復興をお祈りしております。

国際ケアリング学会会長／日本赤十字広島看護大学学長 新道幸恵

○名誉会長からのメッセージ

Launch of 2012 Caring and Peace Conference: International Hiroshima Conference on Caring and Peace; March 24-25, 2012 (Venue: Japanese Red Cross Hiroshima College of Nursing). Launch of First Global Caritas Consortium: Asian Pacific International Caritas Consortium gathering: Hiroshima, Japan March 22, 2012 (Venue: Japanese Red Cross Hiroshima College of Nursing, Hiroshima). Both of these events are sponsored by Japanese Red Cross Hiroshima College of Nursing, Japan and Watson Caring Science Institute USA. As Honorary Chair and facilitator of these events, I invite and welcome nurses and caring/healing and health colleagues from around the world to join me and others at this first- of- its- kind "GLOBAL NURSING CARING-PEACE CONFERENCE."

Jean Watson, Founder Watson Caring Science Institute/University of Colorado Denver

○プログラム *印があるものは、同時通訳がつきます。

3月23日(金)	14:00～ 事前受付 プレカンファレンス：日本赤十字広島看護大学 15:00～17:00 ケアリング・アイランド九州沖縄構想推進会議：日本赤十字広島看護大学 テーマ：「ここから広がるケアリング・チェーン - ケアリング・アイランドからケアリング・ワールドへ」 市民公開講座：広島県民文化センター(日本語による講演です) 14:00～16:15 市民公開講座I アフリカでエイズ患者と共に生きる 徳永瑞子(上智大学 教授) 市民公開講座II ボランティア活動とケアリング 吉椿雅道(CODE 海外災害援助市民センター) 15:00～18:00 ウェルカムレセプション 日本赤十字広島看護大学
3月24日(土)	開会式 *会長講演 看護マネジメントにおけるケアリング 新道幸恵(日本赤十字広島看護大学 学長) *名誉会長講演： Toward a Moral Community of Human Caring and Peace: Caritas Consciousness Jean Watson, PhD, RN, AHN-BC, FAAN (Distinguished Professor of Nursing, Murchinson-Scoville Endowed Chair in Caring Science, University of Colorado-Denver College of Nursing) *教育講演I： Opening the He[art] of Caring through Narrative Christopher Johns, PhD, RN, PACT (Professor of Nursing, Faculty of Health & Social Sciences, University of Bedfordshire) *シンポジウムI： 東日本大震災におけるケアリング 上田 笑子(宮城県看護協会 会長) 高橋 葉子(東北大学病院 精神看護専門看護師) 野田三枝子(ボランティア看護師) 体験コーナー 交流集會 ポスター発表、企業展示 フィーリングアーツ
3月25日(日)	*教育講演II： Florence Nightingale's Legacy: The Science and Art of Integral and Holistic Nursing for Caring and Peace Barbara Dossey, PhD, RN, AHN-BC, FAAN (International Co-Director, Nightingale Initiative for Global Health Washington, DC and Ottawa, Ontario, Canada) *教育講演III： 看護教育におけるケアリングとピース 安酸 史子(福岡県立大学 教授) *シンポジウムII 看護実践とケアリング 添田百合子(大阪医科大学附属病院 慢性疾患看護専門看護師) 武田飛呂城(日本慢性疾患セルフマネジメント協会 事務局長代行) 江本 リナ(日本赤十字看護大学 准教授)

3月25日(日)	上映会 学生交流集会 体験コーナー 交流集会 ポスター発表、企業展示	「アニメ・ジュノー」(NPO法人 モーストの会) Caring/Peace と私 ヒーリング健康大使
----------	--	--

参加登録について：2011年4月14日(木)より学会HPからオンラインで受け付けております。
大会ホームページ <http://apollon.nta.co.jp/ihccp2011/>

1 学会参加登録について

1) 事前の申込みは、大会HPよりオンライン登録をお願いします。オンライン登録の開始は2011年4月14日からです。

*2012年1月31日までにお申込みくださいますと、参加登録費は25,000円となります。詳細はHPをご覧ください。

早期登録 (2012年1月31日まで)	25,000円
事前登録 (2012年2月1日～29日まで)	30,000円
当日登録 (3月1日以降は当日登録となります)	30,000円
同伴者	2,000円
学部学生	3,000円
懇親会 (3月24日)	5,000円

2) 事前登録オンライン画面から必要事項をご記入ください。登録完了後に、入力いただいたEmailアドレス宛に『申込み受付番号』と登録完了通知メールが届きますので、必ずご確認ください。届かない場合は、お手数ですが、事務局までお問い合わせください。

3) 参加登録費は、クレジットカードまたは銀行振込、郵便振替による支払いとなります。カードの場合はオンライン登録時に、銀行振込や郵便振替の場合は登録完了後1週間以内にお振込いただきますようお願いいたします。

【銀行】

銀行名：りそな銀行 JR西日本出張所
口座番号：普通口座 0012090
加入者名：株式会社 日本旅行

【郵便】

口座番号：00900-6-254822
加入者名：株式会社 日本旅行
フリガナ：カブシキガイシャ ニホンリョコウ

4) 一度入金された参加登録費・懇親会費は原則として返金しません。

2 公募演題(示説のみ)&交流集会の募集について

ケアリングや平和等に関する演題(示説のみ)や交流集会を幅広く募集いたします。

1) 募集期間：2011年6月21日(火)～9月30日(金)

2) 演題等は、大会ホームページ <http://apollon.nta.co.jp/ihccp2011/> から、全てオンライン登録していただきます。

示説：演題は示説のみです。

交流集会：60分間を予定しており、会場とPCおよびプロジェクターを準備します。応募者が多数の場合は会場の関係で抽選とさせていただきます。当日の運営については、参加者が理解できるように英語で行う、あるいは日本語で行い通訳をするなどの工夫をしてください。

演題登録上の注意点：

※示説・交流集会ともに抄録が必要です。いずれも英語で300-400Words程度A4版1枚で次の内容を含めてください。

- ・示説(実践報告)の場合は、背景、看護実践内容、倫理的配慮、結果、考察、キーワード3つ
- ・示説(調査研究)の場合は、目的、方法、倫理的配慮、結果、考察、結論、キーワード3つ
- ・交流集会の場合は、目的と運営方法、プログラム等が分かるようにお願いします。

※図表や写真は受け付けません。

※演題・交流集会の採択結果は2011年11月頃にお知らせします。

※発表者は2012年1月31日までに事前に参加登録をしてください。

3 懇親会について

当日参加も可能ですが、人数制限があるため事前にお申込みくださいますようお願いいたします。

開催期日：2012年3月24日(土) 会費：5,000円

4 会場・宿泊について

会場地図(広島駅と広島空港からの経路を含む)

宿泊：会場近くの宿泊施設をHPから予約できます。詳細はHPをご確認ください。

重要日程	2011年4月14日	オンラインによる参加登録開始 (事前登録は2012年1月31日迄)
	2011年6月21日	オンラインによる演題登録開始 (~9月30日迄)
	2011年11月頃	演題の採否通知

Access Map



【飛行機をご利用の場合】

- 広島空港(リムジンバス乗車約50分)
- JR広島駅(岩国方面行き乗車約22分)
- JR阿品駅(広電 郊外バス-西方面「阿品台線」乗車約8分)
- 日赤看護大学下車

【広島電鉄をご利用の場合】

- 広電紙屋町電停(宮島方面行き乗車約48分)
- 広電阿品駅(広電 郊外バス-西方面「阿品台線」乗車約10分)
- 日赤看護大学下車

【JRをご利用の場合】

- JR広島駅(岩国方面行き乗車約22分)
- JR西広島駅(岩国方面行き乗車約16分)
- JR岩国駅(広島方面行き乗車約24分)
- JR阿品駅(広電 郊外バス-西方面「阿品台線」乗車約8分)
- 日赤看護大学下車



路面電車
 広島市内から宮島口を結ぶ路面電車



さくらバス
 大学へは、廿日市内を循環する「さくらバス」をはじめ、バスの便が充実。



JR 阿品駅 (大学への最寄り駅)

学会事務局
 株式会社日本旅行 西日本 MICE 営業部 ブランドウ・ジャパニデスク
 〒530-0001 大阪市北区梅田 1-11-4 大阪駅前第4ビル5階
 TEL: 06-6342-0212 FAX: 06-6342-0214 Email: ihccp_hij@nta.co.jp

助成 独立行政法人 日本万国博覧会記念機構
 Supported by the Commemorative Organization for the Japan World Exposition('70).
 この助成金は、日本万国博覧会の収益を基にしています。
 助成: 独立行政法人 日本万国博覧会記念機構、広島県、広島市(申請中)